

## 第44回岐阜県移動美術館 ナンヤローネミュージアムのご案内

## 「長原孝太郎とその時代」展



長原孝太郎《明星》1930 岐阜県美術館蔵

岐阜県美術館は、県民に親しまれ、開かれた美術館としての活動をより幅広く推進するため、開館2年後の1984（昭和59）年から「岐阜県移動美術館実施要綱」に基づいて移動美術館を実施しています。

第44回目となる今回は、郷土の作家・長原孝太郎を中心とした岐阜県美術館の作品を紹介する展覧会をタルイピアセンターで開催します。

本事業では、展示の他、岐阜県美術館休館中のアウトリーチ活動として、鑑賞プログラムなど関連イベントを展開することで、地域文化の振興に寄与します。

県民文化の森 **岐阜県美術館**  
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

展覧会名	第44回岐阜県移動美術館 ナンヤローネミュージアム 「長原孝太郎とその時代」展
会場	タルイピアセンター（岐阜県不破郡垂井町 2443-1）
会期	2019年4月20日（土）～5月12日（日） 開館時間／10時00分～18時00分 休館日／4月22日（月）、25日（木）、30日（火・祝） 5月1日（水・祝）、7日（火）
料金	無料
主催	岐阜県美術館、垂井町教育委員会
お問合せ	タルイピアセンター TEL 0584-23-3746 学芸企画係長：原田

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館 広報担当：後藤 企画担当学芸員：芝  
〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22  
TEL 058-271-1313 FAX 058-271-1315  
<http://www.kenbi.pref.gifu.lg.jp>  
E-mail: goto-hiroyuki1@pref.gifu.lg.jp

## 第44回岐阜県移動美術館 ナンヤローネミュージアム

## 「長原孝太郎とその時代」展

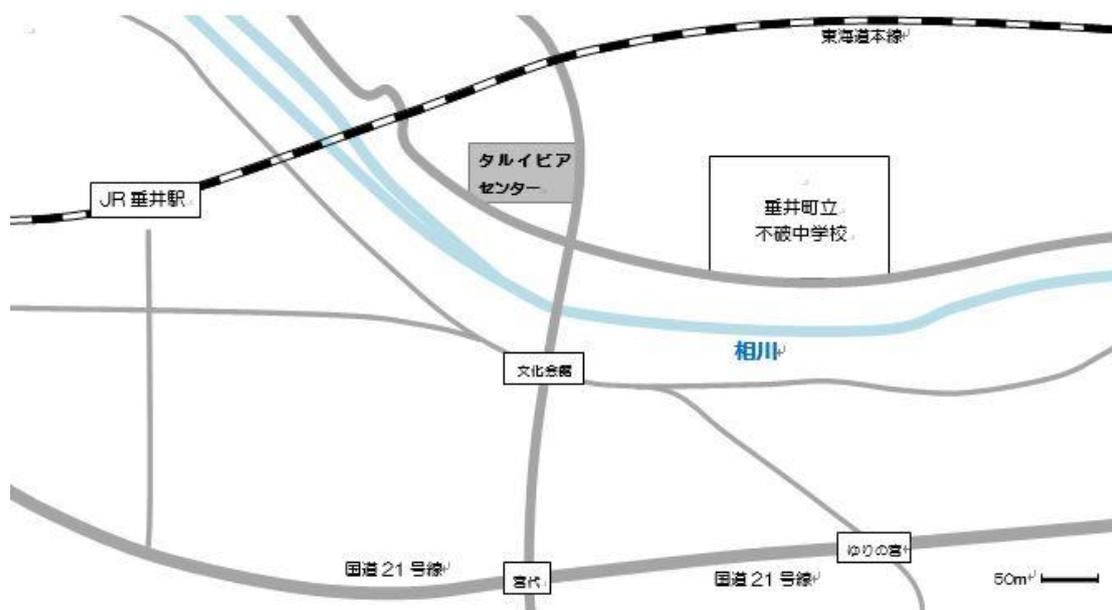
## 展覧会について

第44回を迎える本事業では、タリイピアセンターを会場に、郷土の作家・長原孝太郎（1864-1930）を中心とした岐阜県美術館の作品を紹介します。長原孝太郎（1864-1930）は岐阜県垂井町に生まれ、明治から大正にかけて活躍した洋画家です。当時は日本人が油彩画を中心とした西洋の絵画技法を本格的に受け入れていく時代でした。黒田清輝ら洋画を牽引する画家に学んだ後、東京美術学校（現・東京藝術大学）教授として、熊谷守一など、多くの洋画家の育成にあたります。一方で、古物や動物標本の写生に携わったり、漫画雑誌《とばゑ》を刊行して社会風刺画を描くなど、多方面で活躍しました。本展では、激動の時代を生きた長原孝太郎の画業を同時代の画家の作品と共に、ゆかりの地 垂井町で紹介します。

長原孝太郎  
プロフィール

長原孝太郎 Kotaro NAGAHARA 1864/元治元—1930/昭和5  
1864年 旧竹中家家臣の長男として岐阜県垂井町に生まれる。1877年 東京神田共立学校入学。1880年 東京大学予備門に入学。1883年 不同舎に入り小山正太郎に洋画を学ぶ。1888年 九鬼隆一、岡倉天心の奈良宝物取調べに随行する。1889年より東京物理学校（現・東京理科大学）で動物などの標本を写生する。1893年 《とばゑ》を刊行して社会風刺画を描く（3回発行）。1895年 黒田清輝より洋画の指導を受ける。1898年 東京美術学校（現・東京藝術大学）助教授に就く。1907年 東京府勸業博覧会で《停車場の夜》三等賞を受賞。1913年 《残雪》第7回帝展で褒状を受ける。この頃作陶を開始。1916年 東京美術学校の教授に就任。明治神宮外苑の聖徳記念絵画館に壁画を描き始めるが発病、1930年 東京で没。雅号は止水。

## 展示会場案内



## 交通案内

- ・JR 東海道本線「垂井駅」下車徒歩10分…垂井駅発の巡回バスあり
- ・名神高速道路関ヶ原 I.C から車で10分 養老スマート I.C から車で8分
- ・東海環状自動車道大垣西 I.C から車で10分 ・駐車場 94台

## 関連イベント

### オープニング ギャラリートーク

長原の多彩な画業について、学芸員が展示会場で紹介します。

日 時：4月20日（土） 11：00～11：30

会 場：タライピアセンター 展示会場

※事前申込不要、無料

### 鑑賞 プログラム

#### 知っていますか？垂井町郷土の画家・長原孝太郎

岐阜県美術館のスタッフと一緒に作品を鑑賞しましょう。参加者みんなで作品の見方・楽しみ方を体験できます。

（岐阜県美術館出張鑑賞プログラム「Such Such Such キャラバン」事業）

日 時：4月27日（土） 13：30～14：45

※プログラム後、15：15まで、学芸員によるトークを行います。

会 場：タライピアセンター 展示会場

担 当：岐阜県美術館 教育普及係

対 象：すべての人

※事前申込不要、無料、当日13：00～13：30受付

### 講演会

「近代洋画における長原孝太郎」

近代洋画において長原が果たした役割やその画業について紹介します。

日 時：5月11日（土） 14：00～15：00

会 場：タライピアセンター 集会室

担 当：芝 涼香（岐阜県美術館 学芸員）

※事前申込不要、無料

## 第 44 回岐阜県移動美術館

ナショナルローネミュージアム

「長原孝太郎とその時代」展


 県民文化の森 岐阜県美術館  
 THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

## 広報画像貸出申込書

FAX 送信番号 : 058-271-1315

貴社名		ご担当者名	
媒体名	(掲載コーナー、特集名 : )		
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
	E-mail :		

## 1. ご紹介いただける場合、貴媒体の情報をお知らせください。

掲載/放送	月	日	発売・放送 ( 月号) / 発行部数	部
掲載内容				

## 2. 広報画像はご使用になりますか。

 はい 画像データ到着希望日 ( 月 日)
  いいえ (写真は使用せず、文字掲載のみ)

## 3. 別紙の写真をご参照の上、ご希望の【画像番号】にチェック☑してください。

下記キャプションの作品名称、所蔵を必ずご記載ください。

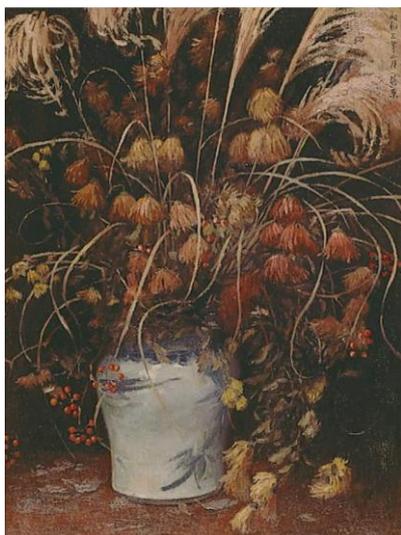
<input checked="" type="checkbox"/>	番号	ご掲載時のキャプション表記
<input type="checkbox"/>	①	長原孝太郎《明星》1930年 油彩・画布 岐阜県美術館蔵
<input type="checkbox"/>	②	長原孝太郎《残菊》1928年 油彩・画布 岐阜県美術館蔵
<input type="checkbox"/>	③	長原孝太郎《白壁の家》1918年頃 油彩・板 岐阜県美術館蔵
<input type="checkbox"/>	④	長原孝太郎《信州風景》1918年 油彩・板 岐阜県美術館蔵
<input type="checkbox"/>	⑤	長原孝太郎《辛夷》1914年 油彩・板 岐阜県美術館蔵
<input type="checkbox"/>	⑥	藤島武二《浴室の女》1906-07年頃 油彩・画布 岐阜県美術館蔵
<input type="checkbox"/>	⑦	長原孝太郎《とばゑ三》1895年 活版印刷・紙 岐阜県美術館蔵

## ■ 広報画像一覧

①



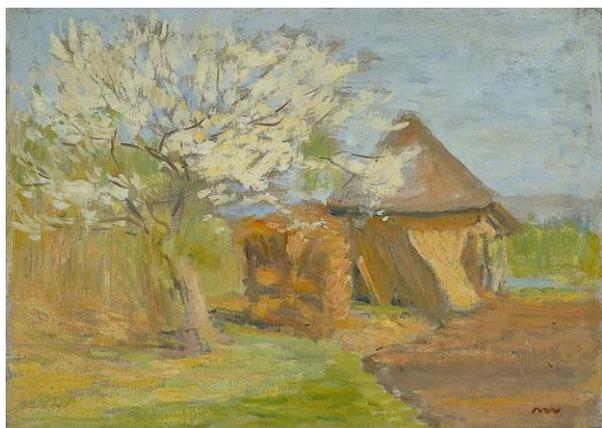
②



③



④



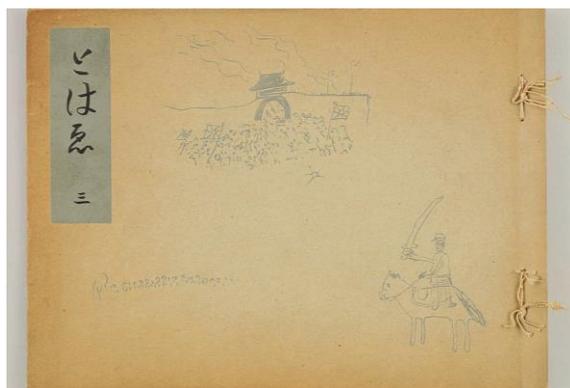
⑤



⑥



⑦



## 【広報画像使用に関する注意事項】

- 本展広報目的での使用に限ります。
- 展覧会名、会期、会場名は、必ず掲載してください。
- 作品画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなどの画像の加工・変更はできません。
- 転載などの2次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
- Webサイトに掲載する場合は必ずコピーガードをしてください。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録テープ・DVD等を、岐阜県美術館へ1部お送り願います。
- 会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は岐阜県美術館までご連絡ください。